

車両の一部のドアが開かなかった事象について（万葉まほろば線）

5月15日（水）、万葉まほろば線 京終～天理駅間にて、車両の一部のドアが開かなかった事象が発生しました。ご利用のお客様にはご迷惑をおかけし、申し訳ございませんでした。

1 発生日時

2024年5月15日（水）

2 発生場所

万葉まほろば線（桜井線） 京終～天理駅間の4駅（京終、帯解、櫛本、天理駅）

3 列車名

下りワンマン普通電車 2両編成

奈良（22時57分）発 桜井（23時25分）行

ご乗車のお客様：約60名

4 概況

23時20分頃、天理駅において、当該電車から降車されたお客様から「（前駅の）櫛本駅で車両のドアが開かなかったため降車できなかった」と駅係員にご申告がありました。その後、長柄（ながら）駅において、当該電車から降車されたお客様から「（前駅の）天理駅で車両のドアが開かなかったため降車できなかった」と当該電車の運転士にご申告がありました。

確認の結果、通常は2両編成の全ドア（6箇所）が開くところ、京終～天理駅間の4駅において、1両目最前部のドア1箇所のみしか開いていなかったことが判明しました。

※降車できなかった旨の申告があったお客様は、櫛本駅にて1名、天理駅にて9名です。京終駅、帯解駅にて乗降のお客様からの申告は現時点ではありません。

※降車できなかったお客様には、上り普通電車等で目的地にお戻りいただきました。

5 列車影響

列車の遅れや運休はありません。

6 原因

ドアを開く箇所を切り替えるスイッチが、1両目最前部のドア1箇所のみ開く設定になっていたためと推定していますが、詳細は調査中です。